



2014-15年度 国際ロータリー第2790地区

ロータリー理解推進月間

ガバナ一月信

VOL. **7** 2015年1月号

COPY FOR MEMBERS
発行/2015年1月1日



地区大会記念ゴルフコンペ (12/1 キングフィールズゴルフクラブ)

新年明けましておめでとうございます。クラブ会長、幹事の皆様をはじめ2790地区会員の皆様にとりまして良き年になります様ご祈念申し上げます。初夢ならぬ初笑いから月信を始めさせていただきます。

落語 『芝浜』

人は良いのだが酒好きで怠け癖のある魚屋の勝五郎さん。働き者の奥さんと魚屋をやっておりましたが暮れだというのに向に働こうとしない事から夜中に家を追い出されます。しぶしぶ魚河岸に向かったものの途中の芝浜で休んでおりました。朝になり顔を洗おうと波打際で手を入れますと何か当たります。拾い上げると汚い財布ですが42両もの大金が入っています。喜び勇んで家へ戻り、女房に手渡し、酒を買ってこさせ、飲めや歌えの大宴会。最後は酔い潰れ眠り込んでしまいました。目を覚ますと女房が「今日こそ働きに行っておくれ」と言いますので「昨日拾った42両があるだろう」と言いますと「何を寝ぼけているの」と逆に怒られます。夢と現実の区別さえ出来なくなった自分に嫌気がさし、酒を断ちしっかり働く事を誓います。それから3年、毎日毎日人が変わったように働いたお蔭で小さいながらお店まで持てる様になりました。そしてその年の大晦日。どうしても話したいことがあると女房が取り出した物は3年前のあの汚い財布でした。「あの夜あんたが寝た後大家さんに相談に行くと、拾った物なら奉行所に届けなさい。勝五郎には夢だったと話さない」と言われ、奉行所に届けると、しばらくして落とし主が現れないので財布は戻っ

てきました。でも額に汗して働くあんたを見ていると元に戻ってしまうのが怖くて言い出せなかったと泣き出してしまいました。勝五郎は「お前が夢にしてくれなかったら俺は今頃とうに死んでいたかも知れない」と感謝の気持ちを言うのと女房は「お前さんはもう大丈夫さ。さあ今夜はお飲みよ」と勝五郎に酒をすすめます。勝五郎は盃を手にとり注がれた酒を口元まで運びますが、呑もうともせずに一言「止めとこう。また夢になるといけねえや」。お後がよろしいようで。談志一門得意の一席です。墮落しかけた自らの人生を反省し額に汗しながら自らの匠の技を磨き、相手の心を第一に考え仕事に打ち込んだ結果、誘惑に打ち勝ち自らの職業をもって人生を変えた勝五郎は真のロータリアンになったのです。まさに職業奉仕の精神がここにあるのではと思います。私達のもっともっとロータリーバッジを胸に付けましょう。バッジと共に昨日までの自分から新たな未来を信じて力強く歩き出しましょう。子供の頃、大人になったらこうなりたいという夢や希望が必ずありました。今大人になり躊躇する理由は何も無いはずです。明日からとは云わず今日でも無く今から始めましょう。そして少しずつ、ほんの少しずつ長く続ける事が大切です。分度器の1度は微々たるものです。でも先は大きく変わるじゃないですか。



ロータリー理解月間に当たり

パストガバナー 土屋 亮平
(松戸RC)

以前、地元の商工会議所の要請で、ロータリーと商工会議所の関係について投稿を依頼されたことがありました。苦慮した結果「商売繁盛の秘訣とロータリー」と題し、次のような拙文で応えました。

世の中には色々な職業があります。しかし、その業種に貴賤の差はありません。

何故かと言えば、社会で必要性が求められる職業は、自然に継続した活動が可能であり、寧ろ存続が要請されましよう。反面、社会に有害や必要のない職業となると、自ずと社会から駆逐、淘汰されてしまいます。それ故に、社会に存続可能な職業とは、おしなべて有用な職業と言えましよう。加えて、その職業の継続的活動が社会に役立つからこそ、そのご褒美としての報酬、利潤が得られるのは当然であります。同時に、職業上の見識に加え、誇りと重大なる責任の重さを負う覚悟は当然であります。その責任とは何かと問われるなら「使う身になり心血を尽くして制作し、買う身になって誠を尽くして売り、受ける身になって最善のおもてなしをする」に尽きます。この様な心掛けをもってお客様に尽くすならば、千客万来間違いありません。

ロータリーの主張は、この様に具体的であり、庶民的であり、日常的なものです。この様な主張を社会で実行しようとする集団が、ロータリーなのであります。

創立当時のロータリーはと言うと、主唱者はアメリカの片田舎出身のポール・ハリスと言う駆け出しの青年弁護士と数人の仲間達でした。あちらこちらの田舎から、新興都市シカゴにたどり着き、やっとなんとか一旗揚げる事が出来た程度の人達であったのです。周りを見渡せば、殺伐とした大都会の片隅で、孤独に苛まされて居りました。この孤独と寂しさに打ちのめされた青年達が、互いに慰め合おうと

集まったのが、最初のロータリークラブでした。

たまたま職業が異なる気楽さ、それ故に安心してホラも吹けるし、時には腹の底から本気でこぼしあえる楽しい会合であったのです。その上、色々の職業、年齢、人種、宗教の異なる人達と気を許しあって付き合えるし、想像もしなかった別の世界の知識と視野を広げる事が出来、味わったことのない喜びを感じたのでした。

「他人の振り見て、わが振り直せ」長所を認めあい、尊敬しあい、我武者羅な商売の仕方に反省を加え「相手の身になって考え、相手の身になって行動する」と言う社会生活の基本を身につける事が出来ていったのでした。この社会生活に於ける基本原則、即ち人間愛、寛容、思い遣り、慈しみと言う実業人としての重要な使命感を、結実させることが出来ていったのです。

即ち、顧客に最高の品質と最良のサービスを提供して居りますか？

同業者に敬意を払い、業界全体の発展に貢献していますか？

これらの項目が現在の成功を堅持し、明日の発展が保証される、最高の手段であると認識を新たにしていきました。

さて、周囲を見回して見ましよう。商工会議所の精神に瓜二つではありませんか。商工会議所は商工業者の自主的団体であり、地域社会の総合的経済団体であります。ロータリーと些か異なるところは、医師、弁護士、会計士等所謂専門職業人が含まれないことでもあります。しかし、その志すところは、地域商工業界の改善と発展を図ることであり、商工会議所の各会員も職業を通じて社会に貢献を志す団体であることは、正にロータリーと瓜二つであります。

新年のご挨拶

新年のごあいさつ

パストガバナー 佐川 一元
(船橋南RC)



皆様あけましておめでとうございます。うららかに晴れた平和な新春を、同志ロータリアンの皆様と共に迎えられたことを幸福に思います。

私どもの若い時はこのような平和な世ではなく、ゲートルを脚に巻き、銃をかつぎ、頭上には敵機が舞っていましたが、世の中は有為転変、平和の鳩が舞うようになりました。

ロータリーの勉強で渡米し、創立者であるポール・ハリスさんが初めてロータリーの会合を開いた小屋を訪れましたが、田舎のお巡りさんが駐在しているような小屋でした。ここから大ロータリーがはじまったのかと思うと感無量でした。

ますます多角的、複雑に発展する世界の将来に向けて、ロータリーが本来の使命を開花させる日を楽しみにしています。

新春を迎えて

パストガバナー 齊藤 博
(市原RC)



新玉の春を迎え、心改まるものがございます。ロータリー年度にとっては元旦は折り返し点で、来し方を顧みて過去の実践を反省し未来の実践の糧とする為、心新たにするときでございます。

ゆとりのあるところに社交クラブあり。おらかな気持ちで人生を送る。それを禅宗のお寺では「日々是好日」と記してございます。お寺を守る和尚さんの心の中は、融通無碍の天国に基準をおいて、「心頭を滅却すれば火もまた涼し」あの境地であります。

ロータリーはそれ程ではないけれど、ロータリアンは、どこか奥ゆかしさがなければならない。表現はさることながら、そのある種の摂取したエネルギーを、我々社会管理者としてどのように造って行ったら良いのか。これがロータリアン一人一人に課せられた課題であろうかと存じます。

以上

新年おめでとうございます

パストガバナー 土屋 亮平
(松戸RC)



新春を迎え、皆様方におかれましては健やかな三ケ日をお過ごしのことと、お慶び申し上げます。

さて今年の干支は『未』です。私は昭和6年生まれの84歳、年男でございます。未の年が来ました。即ち未来の到来を意味し、その行く末を占って貰いますと「諸事、心の儘になるべし、天性知恵深く、人の為になる生まれの年なるべし」とあります。

土屋家のお正月三ケ日の『仕来り』のお話を致しましょう。大晦日は皆様と同じ様に、去りゆく年に願いを込めて神棚へお灯明をあげ、壱年の無事を感謝致します。そして「年越しそば」を頂くことに依って細く、長く幸せで在ります様に来年に備えます。夜明けと共に産土神様に初詣し、壱年の無事息災をお祈り致します。此処までは、何方様も大差なく同様の行事と思います。

いよいよ元旦の『仕来り』が在りますが、松飾りの代わりに、紙に書いた松飾りで済ませます。お屠蘇の代わりに、神棚に揚げた日本酒を頂き、お節料理たるや、お正月に頂くものとは知りませんでした。今は家族銘々のお膳は使わなく成り、家族一同テーブルになって仕舞いました。頂くものは、ご飯、昆布と鰹節で出汁をとったお澄し（昆布と牛蒡のおつゆ）、膾（人参と大根の千切りを味噌でまぶし、酢を加えたもの）、煮物（牛蒡、人参、里芋の煮込み）、それに香の物。以上のものを三ケ日間朝、昼、晩と頂きます。

四ケ日目に成って、初めてお雑煮（入るのは小松菜だけ）を頂くこととなりますが、子どもの頃は、お正月と言うとおせちやお雑煮の話でもちきりであったのに、その話に乗れず寂しい思いをしたことが、今でも思い出され、幼い時の郷愁に駆られて居ります。

新年のごあいさつ

パストガバナー **大矢惣一郎**
(大原RC)



新年明けましておめでとうございます。

会員各位にはご家族様共々輝かしい新年をお迎えのこと、心よりお祝い申し上げます。

世の中、政治も経済も、不安定が続いておりますが、ロータリーに於いても会員減少などクラブ運営に支障も起きつつあります。しかしより高度な常識人を目指して自己研鑽を続けているロータリアンは自らが主役になって、“よりよい例会”“よりよいクラブ”への創造を目指して活動してゆかねばなりません。新年が皆様にとってよりよい年になりますよう信念しております。

ました。市川東クラブも、あと2年で創立50周年を迎えます。私のロータリアンとしての、ささやかな望みは、出席率100%を堅持したまま、創立記念日を迎えたいと云うことです。ですから私は、81歳になった今日でも、クラブに出席免除の申請をしておりません。例会を休むと、必ずメーキャップします。メーキャップは、少しも苦痛ではありません。むしろ楽しみです。近隣のクラブにお世話になりますが、とりわけ私の、母なるクラブ、市川クラブにメーキャップするとき、心が躍ります。これがロータリーの醍醐味だと思いますが。

新年の御挨拶

パストガバナー **石井亮太郎**
(松戸東RC)



地区ロータリアンの皆様には新春のお慶び申し上げます。

昨年は、自然猛威による多くの災害に見舞われました。

今年は平穏な年であってほしいと祈るばかりです。皆様に於かれましては、御多幸でありますことを心より御祈念申し上げます御挨拶と致します。

謹賀新年

パストガバナー **秋元 秀夫**
(君津RC)



「天生我」私の座右の銘であります。

ロータリーも亦天が必要としたからこの世に作られたものであります。なれば私達ロータリーはその役目を果たさなければロータリーの存在価値はありません。今年もまた皆様の一層の御健闘、健康長寿を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

パストガバナー **長島 洋三**
(市川東RC)



新年おめでとうございます。皆様方には、ご家族共々素晴らしい新春を迎えられたことと拝察し、心よりお喜び申し上げます。

冒頭私ごとで恐縮ですが、1968年3月14日に、市川クラブに入会し、さらに同年5月28日、市川東クラブの創立にはせ参じて以来、早くも48年目に入り

年頭にあたって

パストガバナー **鈴木 雅博**
(市原中央RC)



地区ロータリアンの皆様には御家族お揃いで輝かしい新年をお迎えの事と、謹んでお慶び申し上げます。

ゲイリーC.K.ホアンRI会長の「ロータリーに輝きを」のテーマの下、宇佐見ガバナーの卓越した御見識による御指導を得て、ロータリーの奉仕の実践を進め多くの成果が認められるところで御座います。その様な中、ロータリーに輝きを与える効果的・的確な手法は、ロータリアン個々が輝きを発することであり、其れはロータリーの根本的な思想を芯に置いてロータリーの奉仕の実践に当たることでありま

す。職業奉仕の精神を奉仕の根幹とする我々ロータリアンの活動の意義と、事業の嵩や援助資金の多寡を奉仕の達成度の判定とするかの様な考えの間には、根本的に大きな差があります。其の差を知る事が、宇佐見ガバナーが掲げられた『原点回帰』の基となるものであり、軽薄な流行に流されぬ本当のロータリアンの奉仕の実践が出来、ロータリアンが輝くことが出来るものと、新年に当り一人のロータリアンとして、心を引き締めて居ります。

新年のご挨拶

パストガバナー 森島 庸吉
(船橋西RC)



あけましておめでとうございます。ロータリアンの皆様並びにご家族の皆様には益々ご健勝で明るい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、皆様方の暖かいご指導とご交誼を賜り充実した年を過ごさせていただきました。深く感謝申し上げます。

ロータリアンには多様な奉仕活動があります。今できる奉仕活動は人それぞれによって異なります。年齢により、年度により、経済状況により、健康状態により異なりますが、今できる奉仕活動を楽しみましょう。友人と共に奉仕する幸を喜びあいましょう。

ロータリアンから沢山の友人と生きがいを頂いている幸せに感謝の日々です。

新年に当たり、会員皆様ロータリアン家族の皆様の益々のご隆昌ご多幸を心から祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

私の自利多利

パストガバナー 増田 豁
(千葉中央RC)



綱領、人生哲学、四ツのテスト等々を生齧し、座右に置いて生業と日常生活の糧として30年余り過ごしてきましたが、上手くゆかない事が度々ありました。何故？自問自答した結果、原因は自分の理解不

足から生じた誤まった言動と、職業奉仕という美名の蔭に潜む営利性にありと思うようになりました。

数年前から或る本で読んだ「自利多利」の心に共感し、「動機は善か？ 私心は無いか？」といつも反芻するようにしてみました。私心を無くして他の人の立場になって実践した言動は不思議なくらい全て上手くゆき自分でもびっくりしています。

余命尽きてお迎えがくるまでには、今の医学常識から言って相当時間がかかります。かといって自分から出向く気にもなれない訳ですから、ある種の優柔不断の中で「自利多利」を心懸けて生きてゆきます。

新年のご挨拶

パストガバナー 杉木 禧夫
(茂原RC)



平成27年、新春を迎え、地区内の会員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。本年も昨年同様、宜しく願い申し上げます。

扱、ロータリアンの真髄である「ロータリアンの目的(綱領)」には職業人としての心得が銘記されて居ります。

ポール・ハリスは述べて居ります。

『社会に役立つ人間になる方法は色々あるが、最も身近で効果的な方法は、間違いなく自分の職業の中にある』

昨今、ロータリアンの基本であるべき「職業奉仕」を中心とした「個人奉仕」の考え方の希薄化が顕著となって参ったことが懸念されます。

特に、RIの方針、手続要覧の諸規定の緩和等、その上、ロータリアン財団の充実なくして援助活動は出来ないとはばかりにそのことに奔走することが目立ち、やや「職業奉仕」の影が薄く考えられていることが残念でなりません。

今一度、ロータリアンの歴史を繙き、先達ロータリアンのご苦勞を回顧し、真のロータリアンの理念を考えようではありませんか。

2015新年のご挨拶

パストガバナー 山中 義忠
(船橋南RC)



明けましておめでとう御座居ます

今のロータリーに最も大切な事、それは会員ロータリアンの増加であります。高潔なこの職業倫理を遵守する宇佐見透現ガバナーの御指導、御努力の御蔭であります。改めて厚く御礼申し上げます。手続要覧や、ロータリー定款に、職業倫理はありません。然し19世紀末の無秩序、無防備のシカゴにおいて、ポール・ハリスは弁護士としてロータリーの職業倫理を説いたのであります。

宇佐見ガバナーの原点が、其処まで遡るものであったら、私は無くなったロータリーの職業倫理を、今すぐ元に戻して欲しいのです。

新年のご挨拶

パストガバナー 白鳥 政孝
(市原RC)



あけましておめでとうございます

人類はウィルス性感染症と戦いの連続であり、昨年最も危険なウィルスのエボラ出血熱が発症し、蔓延防止に躍起になっています。

同じ感染症のポリオウィルスは絶滅寸前だが、医療従事者がエボラ出血熱の拡大防止に動員されてしまい、ポリオの撲滅活動は手薄になっています。

人間は地球温暖化による気候や生態系の変わりにとまどい、自然災害やウィルスの感染症と後を絶たぬ紛争とで困難に直面しています。

また、世界は文明の発達が助長して1%の富める者と持たざる者との格差増大に敏感になっています。

紛争の原因はこの格差にあり、格差社会を少しでも是正できれば、民族や宗教の違いによるいさかいなど避けることができると思います。

イスラム過激派の妨害がなければポリオを確実に撲滅できるのにと、昨年来気にして見る夢です。

本年もよろしくお願い申し上げます。

初 春

パストガバナー 崎山 征雄
(習志野中央RC)



新年おめでとうございます



「鴛鴦(えんおう)」上村淳之の春らしい、仲睦まじい「オシドリ」が門をくぐりました。

今年の宇佐見ガバナーの提唱する「原点回帰」とは自らのルーツを見つめなおして、新しい未来への前進を確立する事、4人で始まったロータリーが120万人を超えて世界規模のボランティア団体に生まれ変わりました。

ロータリーの心と原点は会員間の暖かい友情が基本です。

ロータリーは友情あふれる友人の集う団体です。

オシドリの暖かい愛情と友情で、さらなる新しい増強で質と力をステップアップし強い2790地区の実現が今年の「初夢」でした。

新年のご挨拶

パストガバナー 中村 博亘
(柏西RC)



RI2790地区会員の皆様、新年明けましておめでとうございます御座います。皆様におかれましては、新しい年をご家族お揃いで迎えられましたこととお喜び申し上げます。昨年は国内的には消費税の引き上げによる個人消費の伸び悩み、円安による諸物貨の高騰などによる不況、対外的には、中国、韓国との歴史認識の違い、又、アベノミクスの正否を問う衆議院の解散、総選挙と慌ただしい一年でありました。又、世界の人々の健康の改善を目指すロータリーにとり、

ポリオウィルスと同様のRNAウィルス感染によるエボラ出血熱の流行は、西アフリカ地区だけの問題でなく、全世界の恐怖になってきております。先日、東京台場のホテルで行われましたロータリー研究会におきましてジョン・ケニーTRF管理委員長はロータリーの目標達成の為に一層の協力を求められました。財団創立100周年に合わせたポリオ撲滅の達成こそが我々の急務の課題と思います。本年も皆様と共に努力して行きたいと思っております。

クラブの活性化を

パストガバナー 山田 修平
(木更津東RC)



地区内各クラブ会長、幹事の皆様には輝かしい新春をお迎えのことと存じます。

皆さんのクラブでは奉仕活動を実践しましたでしょうか。ロータリークラブもロータリアンも、五大奉仕を実践すべきものです。奉仕活動を実践しておられないクラブでは、皆さんの残りの任期のこれからの半年間の間に、是非とも奉仕活動を実践していただきますよう期待致しております。

奉仕活動は多額の予算を使って、大型のプロジェクトを実施する必要はまったくありません。皆さんのクラブの予算に合わせた活動を会員全員で実施することが大切で、それによって、会員のロータリーに対する考え方が変わると思います。

本年度の地区大会は、2月21日、22日に開催されます。この地区大会で皆さんにお会いして、皆さんの年度の活動振りをお聞きすることを楽しみにしています。クラブの皆さんに、宜しくお伝えください。

新年のご挨拶

パストガバナー 得居 仁
(松戸東RC)



新年明けましておめでとうございます。

昨年配布された2013年手続要覧から、2007年版に初めて登場し、2010年版もこれを踏襲していたクラ

ブ・リーダーシップ・プラン (CLP) が姿を消しました。

これらの手続要覧巻末の「重要なロータリー語彙」のCLPの項には、「プランの採用はクラブに義務付けられていない。」と、自治権を有するクラブにとって至極当たり前である記載があったにも拘らず、「地区リーダーシップ・プランに示されているように、クラブ指導者は、地区指導者と相談しながらCLPを導入すべきである。」との記載があったからだけではないと考えますが、当地区内にはCLPの委員会構成(枠組み)の採用を義務であると捉えているクラブが存在していました。

2013年手続要覧からの抹消によって、CLPの枠組み採用問題に終止符が打たれて新年を迎えることが出来たことは、真に喜ばしく、めでたいことでもあります。

新年の御挨拶

直前ガバナー 関口 徳雄
(浦安RC)



明けましておめでとうございます。

1月は新しい年の始まりでありながら、人それぞれの立場から出発点なのか折り返し点なのか、色々な見方があります。私にとってはガバナーを終えて半年経過し、過去を思いやる余裕がやっと出てきたところですが、宇佐見ガバナーにとっては折り返し点、公式訪問も全て終え、地区大会が控えているにせよ、登り切った山の頂上からゆったりと周辺の景色を眺めながら下山を始めることでしょうか。一方で、櫻木ガバナーエレクトは国際協議会への出席、三大セミナーの開催等、地区運営の抱負を胸に秘め、気合を入れて頂上に向かって歩みを進めようとするところでしょう。

それにつけても宇佐見ガバナーが色々な歴史上の人物を引き合いに出して間接的に職業奉仕を語る手法は見事で感心します。

最後に、RIが目指すR財団を中心にした奉仕活動が真実ロータリーの発展に繋がるのか?皆で議論し真剣に考える年度にしたいものです。

新年のごあいさつ

ガバナーエレクト **櫻木英一郎**
(千葉RC)



明けましておめでとうございます。

皆さまがそれぞれのお立場で、輝かしい新年を迎えられる事をご祈念申し上げます。

さて、ロータリーでは正月は新年ではなく中間点です。

私同様に、これから任務に就かれるクラブ会長、クラブ役員、地区役員のエレクトの皆様には、本番年度への準備を具体的にしていかななくてはならない状況を迎える節目でもあります。

私も2年前にはクラブ会長エレクトとして同様な気持ちの正月を迎えました。

しかし、今年はそれとは比べ物にならない程の作業量を伴う大きな責任と重圧を感じております。

実はガバナーは、本番年度と同等以上にエレクト年度も大変なのです。昨年には東京で2回のGETS(ガバナーエレクト研修会)を受けました。女房に

は夫人研修があり、夫婦連れで数泊の泊まり込み研修です。1月中盤にはアメリカのサンディエゴで全行程10日間の同様のGETSを受けてきます(全GETSに部分補助金あり)。これらは大変ですがそれに勝る収穫もあります。それはロータリーの視野と知己が格段に広がる事です。

そして、エレクトとして最も重大事は今年の前半に行う三大セミナー(地区チーム研修会、PETS、地区研修・協議会)の準備と実施です。これは幹事長、幹事団、地区チーム、クラブの支援チームの皆様のご協力を得て行います。この作業を乗り越えてガバナーチームの結束が出来上がっていくのではないかと思います。これらは歴代のガバナーと、関係の皆様が経験されてきた事であり、協力してくれる仲間がいてこそ出来る事です。

新年の挨拶とは多少かけ離れたことを書きました。これも皆様にガバナーの事をもっと知って頂きたいという私の思いからであります。

本年も、と言うよりは私の場合は特に本年の7月からは宜しくお願い申し上げます。

第13回日韓親善会議のお知らせ(第1報)

国際ロータリー第2790地区
連絡幹事 パストガバナー 増田 豁

下記の要綱で第13回日韓親善会議が開催されます。詳細は第2報でご案内致します。
記

開催日時 2015年9月4日(金)
本会議 12:00~19:00
懇親会 19:00~

場 所 グランドプリンスホテル 新高輪 「飛天の間」
東京都港区高輪1-13-1

主 催 日韓親善委員会 実行委員長 市川伊三夫(東京銀座RC)
ホスト事務局 RI 2750地区ガバナー事務所
TEL 03-3436-2750

地区行事予定(1月)

17日(土)	第13分区IM	ホテルグランボワ
18日(日) 13:30	第4回ローターアクト合同会議	
14:00	ロータリー青少年オリエンテーション	千葉市民会館
20日(火)	第6分区IM	

「R I 戦略計画」から「クラブの戦略計画」へ

第2ゾーン RC 金杉 誠

(文責、及び質問は金杉 Makoto.Kanasugi@ysl.co.jp まで)

2014年3月に国際ロータリーはロータリアン67千人に対して**R I 戦略計画に関するアンケート調査**を実施いたしました。その結果R I 戦略計画への支持は極めて高く、又地区やクラブで戦略計画を立てる必要性に対しても**97%のロータリアンが賛成**をしております。一方**クラブで戦略計画があるという回答は45%**となっておりますが、さて皆様方のクラブは如何でしょうか？私が実際に各地区の研修に呼ばれた時の感触では、クラブで戦略計画を立てて実行しているクラブは未だほんの一握りではないでしょうか？「又R Iが難しいことを言ってきたな、ここは少し様子を見て」と言ったところではないでしょうか？

戦略計画は皆様方の為のものです。ロータリーという組織は本質的に分権的なもの、即ち各クラブが自由に運営できる部分が非常に多い。それはそれでよいことだと思いますが、一方クラブにすべてを任せると**単年度主義の弊害**というものも目立ってきたように思われます。自分が会長の1年間頑張ればよい、前例踏襲を由とする文化です。これがもし営利企業であつたら如何でしょうか？売り上げが三分の二に減つたら何かしかるべき対策を立てるのではないのでしょうか？それも**長期的な方向性**を。皆様方が本当にロータリーを好きならば(そう信じていますが)是非立ち上がって頂きたいのです。現実には先ほどのアンケート調査でも**戦略計画を持っているクラブ**のほうが、そうでないクラブよりも**会員満足度が16%も良い**という結果が出ております。もちろんロータリーの性質から言って決して強制しているわけではありません。問題が多いと感じたらこうしたら如何ですかとのご**提案**です。

R I 戦略計画は120万人のロータリアンの為のものです。皆様方のクラブに同じようなものを求めているではありません。10人のクラブや100人を超えるクラブ、地方のクラブや都会のクラブ、全部同じようなものを作る必要は全くないのです。時々「戦略計画立案ガイド」が使い難いという声も聞きますが、それは参考にする程度で十分です。大切なことはクラブの**メンバー全員**が参加して、皆平等な立場で前向きな声を収集するということです。又良く時間がないという声も聞きます。**例会の時間**を使えば良いのではないのでしょうか？何も例会の時間は卓話を聞かなければいけないという決まりなんかありません。自分たちのクラブを少しでも良くするために、皆で話し合いをしたほうが時にはよほど盛り上がるのではないのでしょうか？

戦略計画策定にあたってのポイントを私なりに考えますと**会員増強計画**は外せないと思います。**組織改革や無理のない広報計画**、クラブによっては合併あるいは新クラブの設立も必要かもしれません。**奉仕活動の現状と将来、例会の柔軟性の確保や経費の見直し、リーダーシップ研修等々**。もちろん全部網羅する必要などないのです。肝心なことは形式ではなく、自分たちのクラブがより良くなるための方策を**皆で良く膝を交えて話し合**って頂きたい、そしてどんなに簡単でもよいからそれをまとめれば立派な戦略計画だと思えます。

以上

文庫通信(326号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

古典文献より(3)

- ◎「ロータリー感想」 佐藤昌介 1933 2p (札幌ロータリアン第一号)
- ◎「ガバナーズ、マンスリ、レター」 井坂 孝 D.70 1933 9p (第八号)
- ◎「何故にロータリーを疑ふ」 村田省蔵 D.70 1933 3p (ガバナー月報第六信)
- ◎「伊達にはつけぬ襟のバッジ」 村田省蔵 D.70 1934 1p (ガバナー月報第七信)
- ◎「米山長老の大演説」 米山梅吉 D.70 1937 3p (ロータリー月報第四報)
- ◎「戦争と宣伝」 米山梅吉 D.70 1937 5p (国際ロータリー月報十一月号)
- ◎「僕はロータリーをヤメぬ」 D.70 1937 1p (国際ロータリー月報十一月号)
- ◎「村田元ガバナーに『非常時ロータリアンの覚悟』を聞く」 一記者 D.70 1937 4p (国際ロータリー月報十二月号)
- ◎「ロータリー倶楽部を善用せよ」 廣田弘毅 D.70 1938 2p (国際ロータリー月報四月号)
- ◎「ロータリーとは何ぞやー某大官に対してロータリーを説明す」 D.70 1938 2p (国際ロータリー月報四月号)
- ◎「ロータリー精神の積極的発揚」 里見純吉 D.70 1938 2p (国際ロータリー月報五月号)
- ◎「日満ロータリー解散文書」 米山梅吉 1940 3p (郡山R.C.三十五年史)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま177号)

~今月のトピックス~

- ・寄付金速報 — 12年ぶりの最高額達成! —
- ・ロータリー研究会で米山奨学事業を報告
- ・韓国学友会総会が開催されました
- ・2015-16年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告
- ・外国人留学生作文コンテストで米山奨学生が続々入賞

【おしらせ】

- ・税制上の優遇措置について
- ・年末年始休業のお知らせ

トピックス詳細につきましては、下記アドレスにてご覧ください。
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight177_pdf.pdf

《今月のピックアップ記事》

韓国学友会総会が開催されました

韓国米山学友会総会が11月15日、ソウル市内で開催され、韓国学友とその家族55人のほか、日本からもロータリアンや学友会有志など21人が駆けつけました。

総会では、今年度から学友会長を務める全炳台(ジョンビョンテ)さん(1980-83/仙台北RC/現・セソウルRC会員)が1年を振り返り、「役員20人の結束が強まったのが大きな成果。このメンバーでなら、いろいろなことに挑戦できる」とあいさつをしました。

また、小沢一彦米山記念奨学会理事長が登壇し、2016年に開催されるソウル国際大会への登録を強く呼びかけました。全会長のリーダーシップのもと、韓国学友会のこれからの活躍に熱い期待が寄せられています。

2014-15年度地区大会記念ゴルフ大会報告

2014年12月1日(月)
キングフィールズゴルフクラブ

実行委員長 田澤 剛一
(千葉幕張RC)

『ロータリー希望の風』に100万円を寄付

当初10月6日開催予定の地区大会記念ゴルフ大会でしたが、台風によりやむなく順延となり、日程を12月1日に改め、キングフィールズゴルフクラブにて、雨と寒さの中ご参加の皆様のご尽力により、無事169名のご参加のもと楽しく地区大会記念ゴルフ大会を終える事ができました。今回の記念ゴルフ大会の主たる目的でありました、「ロータリー希望の風奨学金」に、チャリティとして100万円の寄付が出来る事になりました。これもご参加頂きました皆様のご厚情とご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。なお、当日早朝よりお手伝い頂きました、地区幹事団、千葉ロータリークラブの皆様にも心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

順位表(敬称略)

総合の部	団体(クラブ対抗)の部	ベストグロス賞
優勝 浅野正敏(八千代)	優勝 習志野中央RC	スコア71 三橋好文(習志野中央)
準優勝 西村國彦(茂原)	準優勝 船橋東RC	
第3位 杉山俊明(銚子)	第3位 八千代RC	

シニアの部	女子の部	最長寿賞
優勝 石井修一(船橋みなど)	優勝 日野久美子(船橋みなど)	82歳 山田光雄(木更津)
準優勝 杉 晟(八千代)	準優勝 佐藤多恵子(鴨川)	
第3位 山倉健彦(富里)	第3位 麻生 恵(茂原東)	



雨も上がり、ナイスショット!



チャリティにご協力願います



次年度にバトンタッチ!



素敵な演奏にゴルフ疲れも吹っ飛びました

叙勲・褒章・表彰 (敬称略)

林野庁長官賞



江澤 貞雄
(木更津R C)

旭日双光章



山口 廣雄
(銚子東R C)

旭日双光章



森 和夫
(柏東R C)

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付 年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



関口 徳雄
(浦安R C)
11回目
メジャードナー



森島 庸吉
(船橋西R C)
10回目
メジャードナー



齋藤 博昭
(浦安R C)
10回目
メジャードナー



三代川利男
(習志野中央R C)
10回目
メジャードナー



高橋 昭二
(佐原R C)
7回目



少名子正彬
(柏R C)
7回目



平澤 規雄
(習志野中央R C)
7回目



諸岡 靖彦
(成田R C)
7回目



黒田 良一
(佐原R C)
5回目



寺嶋 哲生
(柏R C)
5回目



青木 忠茂
(船橋R C)
4回目



平野 省二
(成田R C)
4回目



須藤 英華
(柏R C)
3回目



岡本 祐彦
(柏R C)
3回目



石戸 新一郎
(柏R C)
3回目



神野 美明
(柏R C)
3回目



山本美代子
(習志野中央R C)
2回目



杉浦 昌則
(松戸西R C)
2回目



山田 正記
(松戸西R C)
2回目



大里 忠弘
(銚子R C)
2回目



高橋 晋
(成田R C)
2回目



白鳥富士男
(佐原R C)
1回目

森島 正子(船橋西R C)

(ポール・ハリス・フェロー)



吉川 未満
(柏南R C)



岸田 照泰
(成田R C)



児玉 隆晴
(柏R C)



石戸 義行
(柏R C)



仙田 和雅
(柏R C)



佐野 正子
(浦安R C)



栗原 洋一
(千葉北R C)



細田 昌男
(松戸西R C)

恒久基金 (ベネファクター)



根本 孝英
(柏R C)



森島 庸吉
(船橋西R C)



高島 和之
(市川R C)



大川 吉美
(松戸R C)

ポリオ・プラス



四之宮由己
(大網R C)



佐久間 猛
(大網R C)



石田 英世
(大網R C)



関谷 清一
(大網R C)



松田 泰長
(成田R C)

米山功労者



土屋 亮平
(松戸R C)
21回目



長島 洋三
(市川東R C)
17回目



大倉 崇
(市原中央R C)
15回目



宮間 尊士
(千葉幕張R C)
15回目



小林 通成
(習志野R C)
13回目



薬丸比呂志
(木更津R C)
11回目



森井 康夫
(市川東R C)
10回目



高橋 昭二
(佐原R C)
9回目



藤井 毅
(佐倉R C)
9回目



日暮 俊久
(成田R C)
9回目



竹尾 白
(千葉南R C)
8回目



平澤 規雄
(習志野中央R C)
8回目



石川 憲弘
(成田R C)
8回目



平野 弘和
(木更津R C)
7回目



設楽 正行
(成田R C)
7回目



堀内 正一
(木更津R C)
6回目



小宮山四郎
(成田R C)
6回目



新井善太郎
(市原中央R C)
5回目



八田 賢明
(松戸東R C)
5回目



常盤 映彦
(松戸R C)
5回目



伊原 清良
(松戸R C)
5回目



諏訪 廣勝
(市原中央R C)
4回目



松田 紀明
(市原中央R C)
4回目



湯浅 敏一
(松戸東R C)
4回目



安蒜 俊雄
(松戸東R C)
4回目



細田征三郎
(松戸東R C)
4回目



関口 徳雄
(浦安R C)
4回目



織田 信幸
(松戸R C)
4回目



三国 大吾
(松戸R C)
4回目



中川 実
(市川東R C)
3回目



佐久間高直
(成田R C)
3回目



大川 吉美
(松戸R C)
3回目



伊藤 雄康
(市川東R C)
2回目



中島 恵里
(柏南R C)
2回目



山本美代子
(習志野中央R C)
2回目



加嶋 是
(市川東R C)
2回目



江澤 貞雄
(木更津R C)
2回目



松田 茂一
(松戸R C)
2回目



小林 孝数
(松戸R C)
2回目



久保 裕司
(市川東R C)
1回目



津留 起夫
(市原R C)
1回目



石井 嘉春
(大原R C)
1回目



白濱 龍興
(銚子R C)
1回目



岡田 尚子
(柏南R C)
1回目



大越 竜美
(松戸東R C)
1回目



高橋 竜一
(松戸東R C)
1回目



幸松 康彦
(松戸東R C)
1回目



田嶋正一郎
(松戸中央R C)
1回目



佐藤 清
(松戸中央R C)
1回目



大村 富良
(木更津R C)
1回目



成川 芳明
(木更津R C)
1回目



本宮 昌則
(成田R C)
1回目



小川 一
(松戸R C)
1回目



佐野 正子
(浦安R C)
1回目

希望の風奨学金



宮間 尊士
(千葉幕張R C)

新ロータリアン (敬称略)



古山 隆男
(市川ビックR C)
測量士
7月1日入会



須藤 和俊
(富津シティR C)
飲食業
7月1日入会



阿部 仁
(君津R C)
スラグ製造販売
7月7日入会



徳永 正弘
(君津R C)
金属加工
7月7日入会



三宅 龍造
(君津R C)
地方銀行
7月7日入会



神頭 憲司
(千葉緑R C)
卸売・小売業 調剤薬局
9月1日入会



川名 政志
(習志野中央R C)
建設業
10月2日入会



鈴木 敏道
(成田R C)
空港管理
10月10日入会



澤村 昌樹
(東金R C)
獣医業
10月14日入会



嶋 哲男
(君津R C)
電気工事
10月20日入会



石川夕伎夫
(君津R C)
貨物自動車運送
10月20日入会



廣田 健治
(船橋R C)
住宅設備機器販売
10月21日入会



増田 繁
(八街R C)
落花生製造
10月22日入会



成瀬 三義
(松戸西R C)
税理士
10月22日入会



齊藤三智夫
(成田R C)
水道工事
10月24日入会



金子 弘行
(千葉R C)
電気工事
10月27日入会



井口 忠璋
(君津R C)
信用金庫
10月27日入会



谷 市太郎
(君津R C)
塗料
10月27日入会



小出 賀子
(野田R C)
絵画
10月27日入会



富田 幸雄
(館山R C)
ホテル
11月5日入会



山本 卓司
(松戸R C)
都市銀行
11月5日入会



大塚 靖
(浦安R C)
テーマパーク
12月5日入会



元村 智弘
(浦安R C)
不動産賃貸
12月5日入会


R I 第2790地区（千葉）2014年11月出席・会員数報告

分 区	ク ラ ブ 名	出 席 率 %	例 会 数	会 員 数				
				7/1	女	当 月	女	増 減
第1分 区	市川	100.00	4	39	0	40	0	1
	市川東	100.00	4	41	0	41	0	0
	市川南	78.00	4	17	2	17	2	0
	浦安	85.60	4	33	0	37	1	4
	市川シビック	90.32	2	34	0	36	0	2
	浦安ベイ	71.88	4	15	0	16	0	1
第2分 区	船橋	95.83	4	23	0	25	0	2
	船橋西	94.65	4	41	5	40	5	△1
	鎌ヶ谷	87.39	4	26	2	29	2	3
	船橋東	95.68	4	28	2	29	2	1
	船橋南	93.33	4	20	4	20	4	0
	船橋みなと	85.38	4	20	5	20	5	0
第3分 区A	千葉	83.08	2	66	1	71	1	5
	新千葉	84.32	4	43	0	47	0	4
	千葉西	76.08	4	63	5	65	5	2
	千葉中央	79.70	4	34	0	36	0	2
	千葉幕張	77.87	4	37	3	38	3	1
	千葉東	76.20	2	31	4	34	4	3
第3分 区B	千葉若潮	68.52	4	29	2	31	2	2
	千葉南	71.00	4	49	6	50	6	1
	市原	75.58	4	42	2	43	2	1
	千葉港	83.33	3	26	1	24	1	△2
	市原中央	82.01	4	50	2	49	2	△1
	千葉北	58.69	4	23	2	23	2	0
第4分 区	千葉緑	51.85	4	26	3	27	3	1
	木更津	79.58	4	34	3	34	3	0
	上総	79.17	4	18	0	18	0	0
	富津	90.63	4	14	0	16	0	2
	富津中央	82.30	3	24	1	25	1	1
	木更津東	89.65	4	40	0	42	0	2
	君津	93.90	2	39	1	44	1	5
	袖ヶ浦	100.00	2	21	3	22	3	1
第5分 区	富津シティ	80.00	4	14	1	15	1	1
	館山	96.60	4	59	3	59	3	0
	鴨川	82.29	3	35	7	34	7	△1
	勝浦	88.51	4	36	5	37	5	1
	千倉	66.67	2	10	1	9	1	△1
	鋸南	85.71	4	14	1	14	1	0
第6分 区	館山ベイ	73.70	4	20	0	20	0	0
	茂原	94.81	4	57	3	62	3	5
第6分 区	東金	89.13	4	21	1	23	1	2
	大原	67.00	4	19	3	19	3	0

分 区	ク ラ ブ 名	出 席 率 %	例 会 数	会 員 数				
				7/1	女	当 月	女	増 減
第6分 区	大多喜	100.00	4	7	1	7	1	0
	成田空港南	75.37	3	35	0	35	0	0
	茂原東	88.09	4	22	2	22	2	0
	茂原中央	85.71	4	14	2	15	2	1
	大網	75.00	4	29	1	30	1	1
	東金ビュー	57.30	4	25	1	24	1	△1
第7分 区	銚子	90.62	4	42	4	44	4	2
	旭	80.30	3	43	2	44	2	1
	八日市場	86.80	4	40	2	39	2	△1
第8分 区	銚子東	85.28	4	39	2	41	2	2
	佐原	83.00	4	44	0	47	0	3
	多古	79.59	3	14	0	14	0	0
第9分 区	小見川	87.50	4	21	0	22	0	1
	佐原香取	76.36	2	27	0	27	0	0
	成田	100.00	4	66	1	66	1	0
第9分 区	八街	85.72	4	30	1	31	1	1
	印西	85.54	4	24	0	24	0	0
	白井	82.50	2	17	0	20	0	3
	富里	78.46	4	27	0	28	0	1
	成田コスモポリタン	71.02	4	70	0	69	0	△1
	柏	81.40	4	49	9	53	9	4
第10分 区	我孫子	75.66	4	26	1	26	1	0
	柏西	82.63	4	59	4	59	4	0
	柏東	95.25	4	28	3	29	3	1
	柏南	80.30	4	32	5	33	5	1
	習志野	79.75	4	28	1	28	1	0
	八千代	78.75	4	46	0	47	0	1
第11分 区	佐倉	63.89	4	17	2	18	2	1
	八千代中央	79.00	4	27	0	28	1	1
	四街道	61.00	4	25	3	25	3	0
	習志野中央	77.50	4	48	5	50	5	2
	佐倉中央	66.22	4	18	3	18	3	0
	松戸	85.52	4	56	0	60	0	4
第12分 区	松戸東	91.64	4	48	0	49	0	1
	松戸北	80.74	4	37	0	36	0	△1
	松戸中央	86.98	4	31	1	34	3	3
	松戸西	80.17	4	24	0	29	0	5
第13分 区	野田	80.36	2	55	5	56	6	1
	流山	78.13	4	16	4	16	4	0
	野田東	75.00	4	31	0	32	0	1
	流山中央	80.50	4	22	0	22	0	0
野田セントラル	78.00	4	24	0	25	0	1	

クラブ数	84RC	2014年7月1日	地区会員数	2,714人	当月平均出席率	82.95%
		2014年11月末日	地区会員数	2,803人	増減	+89
		2014年7月1日	地区女性会員数	149人	女性会員増減	+5
		2014年11月末日	地区女性会員数	154人		

物 故 会 員 (敬称略)



廣瀬 政夫 (千葉港RC)
 逝去日: 2014年6月27日 (享年91歳)
 入会日: 1985年1月15日



杉浦 裕 (松戸RC)
 逝去日: 2014年10月14日 (享年76歳)
 入会日: 1996年2月8日
 ロータリー歴
 1999-2000 クラブ会長
 2001-02 分区分会補佐
 2006-07 クラブ50周年記念事業
 実行委員長

1月のロータリーレート

118

円

第2790地区内 クラブ バナーの由来

銚子東ロータリークラブ

銚子市は魚と醤油のほかに犬吠埼灯台に象徴される海の観光地である。明治7年に建造された犬吠埼灯台はわが国の東端に位し、銚子のシンボル。その白亜の灯台と外洋の波頭、昇る太陽を配して図案化したものである。

尚、デザインは銚子RCと銚子東RCの同好の会員にて構成される「淡彩会」の作品である。



鎌ヶ谷ロータリークラブ

鎌ヶ谷の地形と、そこに交差する7本の線は鉄道を表わし、鎌ヶ谷の将来の発展が象徴されるものとして評判の悪くなかった初代バナーが、数年で新しいバナーに変えられたのには、ちょっとした経緯がある。

ある年、会員が海外のクラブでメイクアップした際、バナーの説明がうまくできず往生したという。この話を聞いた測量士の会員が、鎌ヶ谷大仏の真上を東経140度の線が通っているのだがこれを使えないかと言ひ、いくつか作った中のひとつが現在のバナーである。

日本列島を140度の線が貫通しているこの図柄は、海外のクラブでは確かに判りやすく、外国でメイクアップする時には好評であるが、鎌ヶ谷の位置だけしか表現しない図案に不満の人もいる。国家意識の低い現代に、赤く塗った日本は、精一杯の自己主張であるという人もいる。北方領土が入っているのも、老ロータリアンの意地といえよう。

ちなみに、鎌ヶ谷市役所は、東経140.0135度なので、ピッタリ合っているのは鎌ヶ谷大仏の地点である。



松戸北ロータリークラブ

MNはMATSUDO NORTH のイニシャルである。Mの下が伸びて、Nの上が伸びているが、これは松戸より入りて今後北(クラブ)に伸び行く事を願う意味をあらわす。

発足当時、松戸市内を北クラブの領域として分けた「北千葉空港線」は松戸と成田空港をつなぐ計画道路の予定線であるが未完のまま現在に至る、馬橋陸橋はその一部である。そして、この計画道路松戸より成田に向かう伸び行く道路にクラブの隆盛を願い、それをモチーフにしてデザインされている。

色の基調は赤色と紫色である。赤色は動脈を意味し、人間に不可欠の酸素と栄養をおくり、老廃物を紫色の静脈で取り入れるという体内の血液循環を示し、動脈・静脈にたとえ、クラブが常に活性化することを意味しそれを願って基本の色とした。



袖ヶ浦ロータリークラブ

緑と光の町づくりにいそしむ袖ヶ浦市は美しい海と工場地帯、市街、田畑山林が緑におゝわれ、青い空に太陽が輝いております。

わがロータリークラブがこの愛する郷土の光となるようにとの願いをこめたデザインです。



茂原東ロータリークラブ

茂原東ロータリークラブバナーは上方に「茂原東ロータリークラブ」をローマ字で、下方に日本語で表記し、真中に「ひがし」のローマ字の頭文字「H」と茂原市の代表的な産業である天然ガスの炎を象徴しています。「H」と炎を象徴したマークは創立時の若々しさをも表しています。(当クラブは、本年創立39周年を迎えます。)

尚、バナーは茂原市に隣接する長生郡長南町の齊藤洋子さんのデザインで、昭和50年4月より使用しています。



柏西ロータリークラブ

現在の柏西ロータリークラブバナーは二代目となり、柏市の木である「カシワの葉」をモチーフにデザインしました。

カシワの葉は新芽が育つまで古い葉が落ちないことから、子孫繁栄(家系が途切れない)と言われ縁起の良い木であり、柏市の木という事もあり採用しました。



柏東ロータリークラブ

柏市東部に位置する手賀沼大橋の背景は、白鳥の羽ばたく雄大な姿をイメージしております。

古来の水と緑と夕日の美しい自然を守りながら、次の世代に向かって心豊かな青少年育成を目指す当クラブがより一層の飛躍を誓い、沼南町・柏市合併を機に、クラブ名変更と共に考案された力強い三代目バナーです。



《お詫びと訂正》

12月号月信にて船橋西RCのバナーを誤掲載致しました。お詫びと共に、ここに改めて掲載させていただきます。

船橋西ロータリークラブ

2006年に作成されたこのバナーは、上段左にロータリーの徽章を描き、右に千葉県の地図を配しています。その地図上の★印で、当クラブのある船橋市の位置を示し、印は船橋港に浮かぶヨットをイメージしたものです。地図の中央部には、1970(昭和45)年に船橋市の花に指定されたツバキ科の常緑樹の「さざんか」を配しています。

